

GEヘルスケア・ジャパンは、日本の医療課題の解決に取り組むヘルスケアカンパニーです。 GEヘルスケアの中核拠点の1つとして1982年に設立されて以来、グローバル企業としての強みを取り入れつつ、 国内に有する開発、製造から販売、サービスまでの一貫した機能を活かし、 質の高い持続的な医療を日本の皆様にお届けすることを目指しています。

かけがえのない瞬間をより豊かに— Improving lives in moments that matter

ご挨拶

GEヘルスケアでは、19世紀末にGEの創始者トーマス・アルバ・エジソンが語った「世界がいま、本当に必要としているものを創るのだ」を受け、高度なイノ ベーションを生み出すことに留まらず、社会実装することで課題解決に貢献するべく取り組んでまいりました。

このような中で、2022年はGEとしては130年、GEヘルスケア・ジャパンとしては40年の節目を迎え、続く2023年1月にはGEグループから分社化し、ヘル スケアに特化した独立上場企業としての歩みを開始しました。ナズダック証券市場で取引開始を告げるオープニング・ベル・セレモニーがウイスコンシン州 ウォキショーにある当社の工場で行われ、世界中の社員や関係者が感慨深い想いを胸にこの歴史的な瞬間を見守りました。このような節目を迎えることが できたのも、私どもを信頼してくださるお客さまおよびパートナーの皆さま、期待を寄せてくださる患者さんやそのご家族の皆さま、そして、弛まない努力を 続けてくれる社員の活躍があってのことと、心より感謝申し上げます。

社名はGE HealthCareとCが大文字となりメドテックの分野で事業を展開する企業でありながらも、原点は「人」のニーズや要望に寄り添うことであり、患 者さんが本当に必要とされるケアの提供にこれまで以上に注力し取り組んでいくことを明視するものです。

日本語表記においてはGFヘルスケアに変わりなく、今後ともエジソンの精神を今に伝え実践する企業として、お客さまやその先にいらっしゃる患者さんの 新たなニーズに応える技術やサービスの提供を続けて参ります。

ヘルスケアにおけるリーディングカンパニーとして、製品の革新に加え、これまでの延長線上にはないイノベーションの創出を目指し、産官学の連携を通じ た共創プラットフォームの開発や医療機関、更には地域医療の質と効率の向上を目指したサービス、そして何より負担の大きい医療現場の働き方改革を促 すソリューションの開発を加速させるよう引き続き注力して参ります。

独立企業としての新たなパーパス(企業の存在理由)「ヘルスケアの無限の可能性を追求しより良い社会を実現する」と共に、患者さんを中心に考え、お客 さまを含む社会の人々が本当に必要とされるケアを提供できるよう、新たな課題にチャレンジして参ります。

引き続き皆様の温かいご支援をお願い申し上げます。

代表取締役会長 多田 荘一郎



日野から世界へ

GFヘルスケア・ジャパンの日野本社には、CTやMRI、超音波診 断装置、それぞれの製品開発を行う数百名規模の技術者が在 籍し、世界の中でも高い医療ニーズを求める日本のお客様の声 を製品開発に反映しています。

また本社敷地内には、お客様にお届けする高品質な製品を40 年以上にわたり製造し続けている日野工場があります。ここで 製造されるCTやMRI、超音波は、日本国内だけでなく、アメリ カ、中国、ヨーロッパ、中東をはじめ、世界中へ出荷されていま す。このように開発と製品を連携することにより、日本発の高品 質な製品をお客様にお届けできることも、GEヘルスケア・ジャ パンの強みです。

さらに、生産効率と品質管理向上を目的とした「カイゼン」に 日々取り組む日野工場は、世界に約40あるGEヘルスケアの生 産拠点の中で"リーンモデル工場"として高く評価されています。 蓄積されたその知識や技術をGEヘルスケアの他工場にも反映 させるべく、2012年から「リーンアカデミー」と呼ばれる実践的 トレーニングを開催し、世界中の拠点に先進的な知見を共有し ています。







"GE HealthCare brilliant factory"は第4次産業革命です。

20世紀後半 トヨタ生産方式

自動化 コンピュータ

2019年~ 2015年~ GE HealthCare brilliant factory Lighthouse認定

最適化 Internet of Things (IoT)

Hino Lights the Way 日野工場が照らす、医療の未来

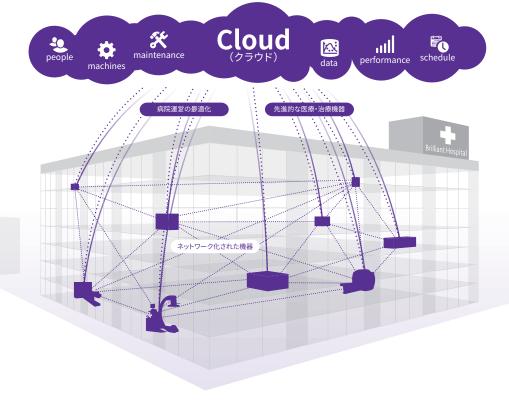
リーンモデルをベースにIoTやデジタル技術を取り入れ、生産 性や製品の品質や信頼性向上を目指すBrilliant Factoryの ショーケースの一つとして、2015年に認定された日野工場は GEヘルスケアが世界で展開する約40の工場を代表すべき存 在です。さらに2019年には、世界経済フォーラムが発表した "世界でもっとも先進的な工場「Lighthouse*(灯台=指 針)」"として日本国内で初めて認定されました。



Brilliant Hospital ~デジタルが可能にする病院の未来像

Brilliant Hospital(ブリリアント・ホスピタル)構想とは、医療機器や医療データ、医療従事者の導線や院内業務など、 病院内のあらゆる「人・モノ・情報」をネットワークに接続・統合し、収集したビッグデータを一元的に高度分析したうえで 医療現場において活用することで、各診療科のみならず業務に携わる医療従事者や病院経営者に対して新たな知見と自動化を提供する新しいサービス体系です。 ネットワークとソフトウェア、および全国のサービスデリバリーチームをプラットフォーム(基盤)として整えることで、 医療施設間の連携を拡大できるだけでなく、物理的な制約を超えたリソースと資産の最適化にも役立つと考えられています。





~卓越した・最適化された~ ブリリアントな病院

院内の人・モノのデータをBig Dataの源に、 病院運営の未来資源へ

デジタル化された院内業務

予知・予防的な分析能力

高い生産性を持つ従業員

自己調整・自動化された機器

遠隔監視・遠隔分析の常態化

「Brilliant Hospital」構想に基づいた、日本のお客様の課題解決を支援するソリューションをご紹介します。

※ソリューションサービスの対象となる装置及びシステムは、GEヘルスケア製のものに限りません

Performance Intelligence Analytics

病院経営および部門運営を支援する 分析・コンサルティングサービス

病院経営および部門運営をされているお客様が抱える課題を整理したうえで、 医療機関が保有するデータを分析、課題解決に必要な業務指標・経営指標を可視化させ、 ・ 装置から、稼働および検査データを取得・分析するこ 改善にむけたコンサルティングサービスを提供します。



顧客課題の特定と 改善に向けたコンサルティング

: Clinical Performance Management: Asset Performance Management

放射線科向け検査効率改善

ソリューションサービス

お客様の医療施設に設置されている大型の画像診断 *とで、検査部門が抱える様々な課題の解決をリードし ます。

* 院内管理者向け機器の共有・最適配置 ソリューションサービス

* 病棟や生理検査室に配置されている超音波診断装置 等の稼働状況を分析し、可視化することで、機器配置 * の最適化や、機器共有の促進などを図り、お客様の効

率的な機器運用を支援します。



装置から検査・稼働データを取得し分析



ロケーション情報を用いて稼働状況を取得



分析データを基にした改善活動をリード

事業概要

GEヘルスケア・ジャパンは、世界レベルの医療技術と知見、 国内に有する開発、製造、および販売、サービスの機能を通じて、 お客様とともに、より質の高い持続的な日本の医療の提供に 貢献しています。

HealthCare

精細な画質による的確な診断、オペレーション効率向上、経営改善など、 お客様が成し遂げたい目標を実現するための先進的な画像診断技術や、 安全性を考慮したストレスの少ない手術室全体のソリューションを提供します。



医療の現場を支えるGEヘルスケアのサービス

機器が安定的に稼働し、安心してお使いいただくために、GEヘルスケア・ジャパンでは、 高い知識と技術力を持った全国のフィールドエンジニアと、日野本社内にある カスタマーサポートセンターによる24 時間対応、専用オンライン回線(ICT)による監視、分析サービスなど、 医療現場に求められる「生産性」と「医療の質」、「安心と安全」の向上をサポートするサービスを提供しています。

HealthCare Digital

検査から読影まで、部門全体の生産性、および診療品質の向上を支援する「放射線科向けソリューション」、 施設内連携および地域連携を支援するベンダーニュートラルな「統合診断ソリューション」を提供しています。 また、データマネージメントソリューション(DMS)により、VNAでのデータ管理、AIを活用した読影効率化、 データ分析や可視化ツールによる運営効率化などを支援します。



Centricity Universal Viewer

- Total Radiology Solution 検査から読影まで、部門全体の生産性、及び診療品質の向上 を支援する、放射線部門向けトータルソリューション
- VNA Solution ベンダー・ニュートラル・アーカイブを補完する OCDB(Open Connect DB)を新たに加えた データ統合ソリューション
- Cloud Solution クラウドサービスに必要な関係省庁ガイドラインに準拠した、 安心・中立のクラウド型の 医用画像外部保存ソリューション
- 医療データ分析サービス 病院の経営改善、放射線などの 部門運営の改善をサポートする データ分析およびコンサルティングサービス



Centricity Universal Viewer 2FP



Applied Intelligence

Pharmaceutical Diagnostics

画像診断用造影剤を中心とした医薬品の製造販売、および医薬品原料の輸入販売などを行っています。 造影剤の製造販売はGEヘルスケアファーマ株式会社が担当し、核医学診断薬については、関係会社の 日本メジフィジックスを通して事業を行っています。

GEヘルスケアファーマ株式会社の造影剤

● オムニパーク® 非イオン性X線用造影剤

● ピジパーク® 非イオン性等浸透圧X線用造影剤

● ガドテル酸メグルミン静注38%シリンジ「GE」 環状型MRI用造影剤

線状型非イオン性MRI用造影剤

超音波診断用造影剤 ● ソナゾイド®











GEヘルスケアのカルチャーと人材育成

時代に適応し、絶えず進化を続けているGEヘルスケアの企業文化と人材育成。 社会的な課題解決に注力した事業を行うことで継続的な成長を目指すGEヘルスケアの強さの源です。

GEヘルスケアにおけるリーダーシップ

GEヘルスケアでは、誰でもリーダーシップを発揮して働くことが期待され、社員一人ひとりの成長が、GEヘルスケアの成長につ ながると考えています。私たちの行動指針となるGE Leadership Behaviorは、時代に適応し、絶えず進化を続け、私たちの チームとしての成功を支える基盤となっています。

GEヘルスケアにおいて、リーダーシップ、人材育成は最も重要とする経営戦略のひとつとして位置づけられ、育成のための教育 研修プログラムに多くの投資をしています。

GE Leadership Behavior

- Act with Humility (謙虚さを貫く)
- Lead with Transparency(透明性をもってリードする)
- Deliver with Focus (戦略を立てて成果を出す)

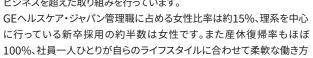
Leadership Development

合うオープンでフラットなカルチャーがあります。

GEヘルスケアでは、私たちの130年に渡る歴史の中で、 リーダーシップを育む組織文化があります。挑戦的な経験 を集中的に積めるリーダーシッププログラムや、世界中の 募集ポジションからキャリア発展の機会に手を挙げられ る社内公募システム、年間300名が参加する社内研修な ど、多彩なプログラムで社員の成長を刺激します。2022年 からは、スタートアップや医療機関などに出向し、事業の 立ち上げや病院経営などさまざまな業務を体感してくる 社外越境も開始しました。これらの経験によ る成長に加え、メンバーが最高の力を発揮でき るよう、率直にインサイト(フィードバック)を与え

Diversity(多様性)

さまざまなバックグラウンドや事情を持つ個人を尊重し、そ の違いを活かすことは、企業の成長にとって不可欠なもの。 GEヘルスケア社内には、「ウィメンズ・ネットワーク」や「バリ アフリー・ネットワーク」、「GLBTA」など様々な組織があり、 ビジネスを超えた取り組みを行っています。



ができる環境です。さらに、がん罹患者を含むダイバーシティ への取り組みが成長戦略に組み込まれていることが評価さ れ、2017年、東京都の「がん患者の治療と仕事の両立への 優良な取り組みを行う企業表彰」で奨励賞を受賞しました。



TOKYO

働き方改革

働き方に関する社員からのさまざまなニーズに対応するた め、また経営戦略としてのダイバーシティ&インクルージョ ン(社員一人ひとりの個性や能力、スキルを互いに認め合い、 かつそれを活かし合う取り組み)を推進していくために、GE ヘルスケア・ジャパンではさまざまな施策を行っています。

昨年度は、個人のライフスタイルに合わせて、在宅勤務以上 に、働く時間・場所を自由に選択できるリモートワークを全 社で導入。電話・TV会議の普及や、フリーアドレス制度の開

環境・制度を整えるとともに、社員一人ひ とりのマインドセットを改革していく取り 組みが進んでいます。

始など、より柔軟な働き方を可能にする



GEヘルスケア・ジャパン沿革

GFヘルスケア・ジャパンは、1982年、トーマス・エジソンが設立したエジソン・ゼネラル・エレクトリックカンパニー(GF)と 横河電機との合弁会社「横河メディカルシステムス」の設立により、その日本での歴史が始まりました。 以来、「世界がいま本当に必要としているものを創るのだ」というエジソンの発明の精神を受け継ぎ、 38年にわたり、日本の医療課題解決のために取り組んでいます。

エジソン・ゼネラル・エレクトリック・カンパニーとトムソン・ヒューストン・カンパニーの合弁によりGE設立 1892年

1903年 GEが東京に販売事務所を開設

1913年 GFのW.D.クーリッジが高真空熱陰極X線管(クーリッジ管)を発明

1920年 横河雷機製作所設立

1968年 GE、GEメディカルシステム(GEMS)を設立

GEと横河電機がGE製CT販売に関する代理店契約締結 1976年 12月

GEと横河電機の合弁により横河メディカルシステム株式会社設立 1982年 4月 1982年 10月 自社開発による全身用コンピュータ断層撮影装置「CT8600」を発売

1992年 11月 ISO9001認証取得

1994年 4月 社名をGE横河メディカルシステム株式会社に変更

1998年 4月 アマシャム株式会社とファルマシア バイオテク株式会社が合併し、アマシャム ファルマシア バイオテク株式会社設立

ISO14001認証取得 1998年 10月 テクニカルセンター竣工 2000年4月

2000年6月 横河電機が保有する普通株式を議決権のない優先株式と交換

2002年1月 アマシャム ファルマシア バイオテク株式会社がアマシャム バイオサイエンス株式会社へ社名変更

2003年 9月 GEが世界共通で定める職場安全衛生基準「グローバルスター」認証取得

2004年1月 事業部門名をGEメディカルシステムからGEヘルスケアに変更

日本GFマルケットメディカルシステム株式会社と合併 2004年 4月

2004年 4月 米国GEによる英国アマシャム社買収完了に伴い、アマシャムバイオサイエンス株式会社がGEヘルスケア部門の一員となる

2004年 10月 デーテックス・オメダ株式会社と事業統合

2006年1月 アマシャム バイオサイエンス株式会社からGFヘルスケア バイオサイエンス株式会社へ社名変更

GE、トリノオリンピックから2020年まで、オリンピックワールドワイドスポンサー 2006年2月

2009年8月 GE横河メディカルシステム株式会社とGEヘルスケアバイオサイエンス株式会社が事業を統合し、社名をGEヘルスケア・ジャパン株式会社に変更

2015年 日野開発の初の3T MRI、SIGNA Pioneer発売

2016年 日野工場がブリリアント・ファクトリーの最初のショーケースサイトの一つに選出

日野工場、世界経済フォーラム(WEF)によりライトハウス(灯台)に認定 2019年

2023年 GFグループから分社化し、独立上場企業となる

1879



エジソンが 炭素フィラメント式 白熱灯を発明



患者の自宅にも 持ち運べる ポータブル レントゲン装置を開発



わずか5秒で詳細な 断面X線写真が 撮影できる CTスキャナーを開発



日本国内で初めて 自社開発された 全身用CT



ボリュームCTである LightSpeed VCT開発

2015



世界で初めて 音のしない MRI検査を実現

2016



飛躍的に生産効率と 品質管理を高めることに成功した Brilliant Factoryの ショーケースサイト、日野工場



企業概要 2023年度改訂版

GEヘルスケア・ジャパン株式会社

設立 1982年4月1日

資本金 60億円

従業員数 約1,700人 売上高 1,344億円(2022年12月期)

本社所在地 〒191-8503

東京都日野市旭が丘4-7-127

営業・サービス拠点 全国約60ヵ所

※2023年4月時点

GEヘルスケア

本社所在地 イリノイ州シカゴ 従業員数 約50,000人

売上高 183億ドル(2022年12月期) 代表者 ピーター・アルドゥイーニ

GEヘルスケア・ジャパン株式会社

TEL:カスタマーコールセンター 0120-202-021



Facebook GEヘルスケア・ジャパン公式アカウント https://www.facebook.com/gehcjp/

記載内容は、お断りなく変更することがありますのでご了承ください。 Rev.1.0 2023/6 3F·E-AKE2(KM·KM) Printed in Japan Bulletin A0A4 JB81611JA

